



科学フェスティバル in よねざわ2009、開催! 2日間で来場者数2194名!!

目次

Page 1

科学フェスティバル in
よねざわ2009、開催!

工学部新聞の発行にあたって一こ挨拶一

Page 2

山形大学工学部、平成22年4月より新体制
新学科の先生にインタビュー!
地域に開かれた大学へ!

Page 3

オープンキャンパス2009、開催!
経営者の生の声を聞こう!
地域魅力発見バスツアー
10月9日から吾妻祭開催!
ー100周年イベントー

Page 4

100周年記念特集 ～その1～
今後のお知らせ
募集してます



皆さんの小学校、中学校時代の夏休みの思い出はなんですか?中には、科学館などについてドキドキした思い出がある人もいないのでしょうか?

8月1日、2日に山形大学工学部で行われた**科学フェスティバル!**自分の体で体験ができる40もの科学体感スペースが工学部の研究室、地元の小中高校、企業等で準備されました。参加してくれた小学生たちは、「**自分の作ったものが動いてうれしい!**」とっていました☆中には、「**山形大学に入りたい!**」とってくれた中学生もいました!

講義では難しく複雑になっているものも、自分で体感できるため楽しく、わかりやすくなっていました。他の学科でやるようなことを体感することもできます!貴重な体験ができると思うので、来年はぜひみなさんも参加してみてください。

工学部新聞の 発行にあたって 一こ挨拶一

今まで工学部内にいる学生や教職員が、大学内のことについて知る機会には掲示物や人伝いなどに限られてきました。しかし大学も日々変化しています。例えば建物の新設や改装、組織運営、人事異動、講演会を始めとするイベント、学生や教職員の活躍や意見など、大学に関わる方に「伝えたい」または「知っておくべきだ」と思われる情報は多くあります。そこで、広報室の職員と一般募集された学生で編集部を作り、100周年を期に学生

と教職員のための学内向け新聞を発行することになりました。

100周年記念に伴い、新しい建物の建設やイベントの開催などが計画・実施されています。その変革の時期に、みなさまが様々な情報を知り、また発信できる場の一端を担う新聞作りを目指します。お気軽にこの新聞をご利用いただき、またご愛読いただけますよう努力して参りますので、今後ともよろしくお願いたします。

山形大学工学部、 平成22年4月より新体制

平成22年4月より、右図のとおり組織を改編します。

まず、Aコースの名称を昼間コースに改め、医療や食品などの分野で活躍できる「バイオ化学工学科」を新設。また、現在5学科設置しているBコース（夜間主コース）を1学科に統合し、新たに「システム創成工学科」を設置。ものづくり現場のプロフェッショナルを養成します。名称もフレックスコースに改め、夜間開講科目以外も履修可能である柔軟な教育課程を編成します。

現在

学科名	A	B
機能高分子工学科	115	—
物質化学工学科	115	25
機械システム工学科	120	25
電気電子工学科	80	12
情報科学科	80	11
応用生命システム工学科	60	7
定員総計（名）	570	80

平成22年4月

学科名	昼間	フレックス
機能高分子工学科	110	—
物質化学工学科	75	—
バイオ化学工学科	60	—
応用生命システム工学科	60	—
情報科学科	75	—
電気電子工学科	75	—
機械システム工学科	115	—
システム創成工学科	—	50
定員総計（名）	570	50

博士後期課程		博士前期課程	
有機デバイス工学	2	有機デバイス工学	13
物質生産工学	7	機能高分子工学	32
		物質化学工学	45
		機械システム工学	45
システム情報工学	6	電気電子工学	31
		情報科学	31
		応用生命システム工学	23
ものづくり技術経営学	2	ものづくり技術経営学	14
生体センシング機能工学	9	生体センシング機能工学	29
定員総計（名）	26	定員総計（名）	263

博士後期課程		博士前期課程	
有機材料工学	9	有機デバイス工学	25
バイオ工学	4	機能高分子工学	30
		物質化学工学	38
電子情報工学	5	バイオ化学工学	28
		応用生命システム工学	23
機械システム工学	4	電気電子工学	34
		情報科学	28
ものづくり技術経営学	4	機械システム工学	50
ものづくり技術経営学	4	ものづくり技術経営学	14
定員総計（名）	26	定員総計（名）	270

新学科の先生にインタビュー!



今まで理学・農学分野で学ばれていた「健康と環境」をテーマにしたバイオ化学工学科が、来年度から工学部に新設されます。これは、大学の改組に伴うもので、工学系学生の減少に歯止めを掛けるのが一つのねらいだそうです。工学部のネットワークの強みを生かし、応用や実学に近い内容や異分野の勉強も合わせてできる学科を目指したいと阿部先生は仰っていました。

先生の代表的な研究は、従来難しかった細胞の呼吸を測定できる装置を開発すること。例えば、装置を用いて受精卵の呼吸を測ることで元気な受精卵を判別し、高い確率で子どもまで発生させることが可能になりました。この技術を不妊治療に応用することで妊娠率の向上に成功しており、患者さんからも感謝の手紙がきたこともあるそうです。MYGOALは「自分の研究を医療や産業に応用して、社会に貢献したい」と語っていました。



バイオ化学工学分野 阿部 宏之 教授
自分の学んだことに自信をもって話せる、大学教授は天職だと語る阿部先生。工学部暦は2年。趣味は、音楽鑑賞と車（通勤はプリウス、ドライブはフェアレディZ!）。

地域に開かれた大学へ! ~山形大学工学部に新サテライトキャンパス~

名称 ものづくり・ひとづくりキャンパス
場所 〒992-0039 米沢市門東町3-1-47 (株)コムネットバンク社ビル内
※平和通り 大沼デパートの向かい
概要
・大学院ものづくり技術経営学専攻(MOT)グローバル戦略コースの講義スペース等を設置
・中小企業等の皆さまを対象とした産学金連携強化 → 地域産業支援の拠点へ!!

山形大学工学部に新しいサテライトキャンパスが設置されます! その名も「ものづくり・ひとづくりキャンパス」。米沢市内、平和通りに面する街中のキャンパスは市内企業及び市民と大学とを密接に結びつける架け橋となってくれるでしょう! 本キャンパスを拠点に、地域に密着する大学を目指し、自ら街に出て積極的に地域の皆さまと関わっていきたいと思います。

工学部イベント紹介!!

オープンキャンパス2009、開催!



2009年8月7日(金)、山形大学工学部にてオープンキャンパスが開催されました。雨の中での開催となりましたが、多くの高校生でにぎわい、普段のキャンパス以上に若さがあふれていました。

もちろん主役は高校生のオープンキャンパスですが、様々な場面で先生や職員の方々、そして工学部生の活躍が輝いていました。学科紹介や模擬授業では、各学科の先生方が、少しでも高校生に分かりやすく伝えるように工夫を凝らした授業を行っていました。また、研究室紹介やお悩み相談コーナーなどでは、丁寧に、そして親身になって高校生の話を聞く工学部生の姿を目にしました。高校生と教授、大学生が直接触れ合うことで、生の声が伝わるよい機会になったのではないのでしょうか。

- ★授業は難しかったけど、体験できてよかった
- ★実験が面白かった!
- ★実際に話を聞くと、違う学科にも興味が湧いた

訪れた高校生だけでなく、私たち大学生にとっても、高校生と触れあうことで、あの頃を思い出したり、自分の研究を見つめ直すいい機会になったと思います。



経営者の生の声を聞こう! ~地域魅力発見バスツアー~

8月17日(月)~22日(土)の5泊6日にわたり、「地域魅力発見バスツアー」が開催されました。本ツアーは、大学生が山形県内の優良な中小企業を訪問することにより、実際に企業の“ものづくり”を実感し経営者の生の声を聞こうというもの。

ツアーには工学部の2~4年生24人が参加。学生達は県内の魅力溢れる企業12社を訪問し、“ものづくり”の現場の空気を体感しました。ツアー終了後には、「この経験がいつか結果として残るようなものにしたい。今後、班の人達との意見交換などを通して、数年後の社会人としての立場を見据えた自分構築を進めていこうと思う。」などの感想が聞かれました。



吾妻祭実行委員長にインタビュー

10月9日から吾妻祭開催! -100周年プレイベント-

第15回吾妻祭実行委員長
機能高分子工学科3年 安齋 貴寛 さん

今回は吾妻祭実行委員長 安齋貴寛さんにインタビューしてきました!!!
今年の吾妻祭は、10月9日・10日・11日の3日間開催されます。15周年ということで勢いのある文化祭にしたいと意気込みを語っていただきました☆
実行委員長さんのおすすめのまわりかたを聞いてみたところ、1日目は米沢女子短期大学を会場としていて、10時30分から16時まで屋台をまわり、18時開演のライブを見るのがおすすめだそうです♪



2日目以降は山形大学工学部が会場となり、2日目は12時からフリーマーケットなどをみて、16時から中夜祭に参加!旧3号館で行うおひげ屋敷もおすすめで、先着順で整理券を配布するそうです。昨年はすぐに整理券がなくなってしまったそうなので、早めに整理券を入手してください!最終日は実行委員のみなさんが企画している特設ステージでの(キャン×キャン)爆笑ライブなどの催しがおすすめだそうです☆



今年のテーマ、『響~harmony~』

- ・お客様の心に響くようなものにしたい
- ・楽しい雰囲気が、音が響くように伝わってほしい

100周年記念特集 ～その1～

山形大学工学部、2010年3月で100歳！！

現在、工学部では100周年に向けて様々な事業を計画中です。記念イベントが行われたり、吾妻祭がいつもより盛大になったり、新しい建物が出来たり…。みなさん、知ってました？！

そこで、少しでもこの100周年について知ってもらおうと、創立100周年記念事業実行委員会 副代表 渡辺克巳先生にインタビューをしてきました。その中から今回「工学部創立100周年記念会館」の一部についてご紹介しちやいます☆

2010年10月に、工学部にこんなステキな建物が出来るんですよ!!

知っちゃお!!①

カフェテリアが誕生!!

♪いつもとは場所を変えてガラス張りのステキな会館でお昼はいかが?

知っちゃお!!②

ミーティングルームもあります!

♪ゼミも場所を変えれば新しいアイデアが生まれるかも?!
OB・OGとの交流や、企業の方との打合せにもどうぞ～。

知っちゃお!!③

完成場所は正門左側(現駐車場)

♪工学部のシンボリックな施設になる予定です



ん～♪工学部にカフェテリアが出来るなんて今から楽しみです☆少しは記念事業について興味もってもらえましたか?100周年は2度はない記念すべきイベントです!!

今後のお知らせ

○重要文化財コンサート

フランス・カフェ・ミュージック「ルネサンスの響き '09」
日 時：平成21年10月10日(土) 13:30～
場 所：旧米沢高等工業学校本館 2階会議室
申込み：下記電話番号までお申し込みください。
TEL 0238-26-3419

○第3回ホームカミングデイ

日 時：平成21年10月10日(土) 12:00～
場 所：工学部大示範教室

○学部長杯野球大会

日 時：平成21年10月15日(木)

○合同企業説明会

日 時：平成21年11月7日(土)、8日(日)
場 所：工学部体育館
日 時：平成21年11月23日(月)
場 所：グラウンドホクヨウ米沢

編集後記

たくさんの方の協力で記念すべき第一号を発行することができてうれしく思います☆初めての発行ということで、苦労したことも多くありましたが、これからたくさんの方と協力し、作っていきます!!!これからよろしくお祈りします♪

編集員を募集しています。掲載情報もお寄せ下さい!

一緒に新聞を作ってくださいの編集員を募集しています☆

また、サークル活動の成績や各種の受賞・表彰など、工学部新聞に掲載する情報もどしどしお寄せ下さい!連絡お待ちしております!!!

Tel 0238-26-3419 E-mail koukoho@jm.kj.yamagata-u.ac.jp

募集してます!

校歌

山形大学が創立60周年を迎える記念に制定する「大学歌」の歌詞を公募していますので奮ってご応募ください。詳細及びお申し込み方法は山形大学のHPからチェック!

公募締切：10月20日(火) (必着)

賞 金：最優秀作品 100万円(!)

学部対抗雪合戦(予定)

100周年記念イベントとして来年、2月13日、14日の米沢市雪灯籠祭りに合わせ、山形大学6学部の学生による学部対抗雪合戦の決勝戦が工学部グラウンドで行われます。ついでには雪合戦の実行委員及び参加チームを募集しています。詳しくは今後の掲示をご覧ください。

また、11月～1月に審判員講習会と工学部予選大会を予定していますので奮って参加して下さい!

こんなメンバーで作成してまーす!



左から門馬千明、小野寺梓、青木遥、佐藤徳紀